

# 令和5年度取組状況と令和6年度取組予定について

九頭竜川・北川大規模氾濫減災協議会

令和6年3月18日

# 国協議会の取組内容(令和5年度までの実績、令和6年度以降の予定)

ソフト対策34項目のうち、令和5年度までに33項目を実施しました。(○記載)

| 具体的な取組の柱                    | 具体的な取組【ソフト対策】 |  | 主な内容  | 目標時期   | 令和5年度まで | 令和6年度以降 |
|-----------------------------|---------------|--|---|--------|---------|---------|
| 1. 逃げ遅れをなくす確な避難行動のための取り組み   |               |  |   |        |         |         |
| ■避難勧告等の発令に着目したタイムラインの作成・活用等 |               |  |   |        |         |         |
|                             | c1            |  | ・避難勧告等の発令に着目したタイムラインの作成促進                           | 引き続き実施 | ○       | ○       |
|                             | c2            |  | ・関係者の役割分担をより明確にしたタイムラインの改良                          | 引き続き実施 | ○       | ○       |
|                             | c3            |  | ・避難のための時間を十分に確保した避難勧告を発令するためのタイムラインの検証と改善(活用訓練等の実施) | 引き続き実施 | ○       | ○       |
|                             | c4            |  | ・ダム下流河川の避難勧告等の発令に着目したタイムラインの作成                      | 引き続き実施 | ○       | ○       |
|                             | c5            |  | ・上記タイムラインの作成支援                                      | 引き続き実施 | ○       | ○       |
| ■ハザードマップの作成・周知等             |               |  |   |        |         |         |
|                             | a1            |  | ・想定最大外力を対象とした浸水想定区域図の策定・公表                          | H28年度  | ○       |         |
|                             | a2            |  | ・ダム下流部の水害リスク図の作成                                    | R2年度   | ○       |         |
|                             | b1            |  | ・想定最大外力を対象とした氾濫シミュレーションの公表                          | H30年度  | ○       |         |
|                             | d1            |  | ・ハザードマップの更新・周知                                      | 引き続き実施 | ○       | ○       |
|                             | e1            |  | ・市町を越えた広域避難計画の検討                                    | 引き続き実施 | ○       | ○       |
|                             | g1            |  | ・災害時における逃げ遅れをなくすため、避難行動要支援者の個別避難計画の作成及び避難訓練の実施      | 引き続き実施 | ○       | ○       |
|                             | g2            |  | ・災害時における逃げ遅れをなくすため、要配慮者利用施設の避難確保計画の作成及び避難訓練の実施      | 引き続き実施 | ○       | ○       |

# 国協議会の取組内容(令和5年度までの実績、令和6年度以降の予定)

| 具体的な取組の柱                   |    | 主 要 内 容  | 目 標 時 期  | 令和5年度まで | 令和6年度以降 |
|----------------------------|----|--|----------|---------|---------|
| 具体的取組【ソフト対策】               |    |  |          |         |         |
| 1. 逃げ遅れをなくす的確な避難行動のための取り組み |    |  |          |         |         |
| ■防災に関する啓発活動、水害(防災)教育の拡充    | h1 | ・「わが家の防災コンテスト」などの参加型の防災啓発活動をさらに進めるため、福井県内の小学生の参加者数が増加するよう、域内全教育委員会に積極的に働きかける | 引き続き実施   | ○       | ○       |
|                            | h2 | ・防災に関する補助教材を活用した小中学校等と連携した防災に関する出前講座の取組み                                     | 引き続き実施   | ○       | ○       |
|                            | h3 | ・高齢者の避難行動の理解促進のための地域包括支援センター・ケアマネジャーとの連携                                     | 引き続き実施   | ○       | ○       |
|                            | h4 | ・指定避難所等までの避難ルートを示した避難マップ(マイ防災マップ)の作成促進                                       | 引き続き実施   | ○       | ○       |
|                            | h5 | ・住民一人一人の避難計画(マイタイムライン)の作成促進  | 引き続き実施   | ○       | ○       |
|                            | h6 | ・応急的な避難場所確保の必要性について検討  | 引き続き実施   | ○       | ○       |
|                            | h7 | ・河川改修やダムを整備効果の情報提供   | 引き続き実施   | ○       | ○       |
| ■避難行動のための情報発信等             | f1 | ・河川水位情報等、住民の避難行動に繋がる情報提供による避難体系の確立   | R3年度より実施 | ○       | ○       |
|                            | f2 | ・避難情報を対象者へ確実に届けるためにケーブルテレビや防災メールへの登録、配信サービスやSNSの活用等                          | 引き続き実施   | ○       | ○       |
|                            | f3 | ・防災対策や住民の避難行動の判断をより分かりやすくするため水位計やCCTVカメラの情報を提供(配信)                           | 引き続き実施   | ○       | ○       |
|                            | f4 | ・住民の避難行動を促すためプッシュ型の洪水予報等の情報発信のための整備  | 引き続き実施   | ○       | ○       |
|                            | f5 | ・洪水予報文の改良と運用   | 引き続き実施   | ○       | ○       |

# 国協議会の取組内容(令和5年度までの実績、令和6年度以降の予定)

| 具体的な取組の柱                       |    | 主な内容  | 目標時期     | 令和5年度まで | 令和6年度以降 |
|--------------------------------|----|---|----------|---------|---------|
| 具体的取組【ソフト対策】                   |    |   |          |         |         |
| 2. 氾濫時に人命と財産を守る水防活動の強化         |    |   |          |         |         |
| ■水防体制の強化                       | j1 | ・ロールプレイング方式による情報伝達訓練の実施による連絡体制の強化・確認(タイムラインの活用も検討)      | 引き続き実施   | ○       | ○       |
|                                | j2 | ・市町を越えた水防訓練の検討<br>(「市町を越えた広域避難計画の作成後に訓練を実施予定)           | R3年度より実施 |         | ○       |
|                                | j3 | ・水防資機材の備蓄等の着実な確認  | 引き続き実施   | ○       | ○       |
|                                | i1 | ・水防団員や消防団員の募集の強化  | 引き続き実施   | ○       | ○       |
|                                | i2 | ・自主防災組織の活用、強化<br>(組織の育成や立ち上げサポート等)                      | 引き続き実施   | ○       | ○       |
| ■水防活動支援のための情報公開、情報共有           | k1 | ・重要水防箇所の情報共有と関係市町との共同点検の実施                              | 引き続き実施   | ○       | ○       |
| 3. 一刻も早く災害から復旧するための取り組み        |    |   |          |         |         |
| ■排水活動及び施設運用、ボランティア活動等の強化に関する取組 | m1 | ・九頭竜川・北川に関する河川情報等の迅速な状況把握と関係機関への情報提供と共有                 | 引き続き実施   | ○       | ○       |
|                                | m2 | ・緊急時に早急かつ的確な対応を行うため大規模災害を想定した排水ポンプ車の最適配置計画の作成           | H31年度    | ○       |         |
|                                | m3 | ・基地被災時を想定した衛星通信車や対策本部車を利用した訓練                           | 引き続き実施   | ○       | ○       |
|                                | m4 | ・ボランティアの効率的な活動を支援するため、「福井県社会貢献活動支援ネットシステム」の活用できるよう拡充を検討 | 引き続き実施   | ○       | ○       |

# 防災に関する啓発活動、水害(防災)教育の拡充

「福井豪雨から10年を契機とした啓発活動」の一環として、平成26年度より継続実施している『わが家のぼうさいコンテスト』を県内の小学生とその家族を対象に開催しました。



福井新聞本社ロビーにて作品パネル展示

## 第10回 わが家のぼうさいコンテストを開催!

福井県内の小学生を対象として、地域の危険な場所や避難場所を盛り込んだ「防災マップ」のコンテストを開催しました。

これは小学生に取り組んでもらうことにより、本人をはじめ協力したご家族や地域の方々の防災意識を高めることを目的として平成26年度から取り組んでいます。

応募対象: 福井県内の小学生

募集期間: 令和5年7月上旬～

令和5年9月7日(木)

審査会: 令和5年9月29日(金)

表彰式: 令和5年10月29日(日)

主催: ふくいの水防災を考える会

共催: NHK福井放送局

福井新聞社

後援: 福井県教育委員会、福井県防災士会

特別協賛: JA共済連福井



第10回表彰式の様子



最優秀賞

福井市木田小6年 齊藤 瑠衣

受賞者(30名)

【応募総数155点】



最優秀賞

みくに地区まちづくり協議会

受賞者(14団体)

【応募総数14点】

# 防災に関する啓発活動、水害(防災)教育の拡充

- ・住民一人ひとりが、家族構成や生活環境に合わせて、「いつ」「誰が」「何をするのか」をあらかじめ時系列で整理するマイ・タイムラインの作成ワークショップを福井県、福井市や福井県防災士会、河川協力団体のNPOドラゴンリバー交流会の協力により開催しました。
- ・福井市の防災ハンドブックやハザードマップを用いて、マイ・タイムラインを作成しました。



# 水防活動支援のための情報共有

重要水防箇所の情報共有と関係市町との共同点検の実施

河川管理者と関係市町が共同で重要水防箇所や危険箇所の点検を実施し、情報共有を図りました。

引き続き、共同点検を実施し、水防活動、住民避難に役立てていきます。



永平寺町



若狭町

# ふくい県域タイムラインの概要

## ■目的

ふくい県域TLの策定を通じ、水防災に係る情報や福井県内の水害リスクについて認識共有を図るとともに、関係機関や市町、組織、団体等の危機感・情報共有の体制構築を図り、水害対応時の市町の意思決定支援や各機関の連携強化に資することを目的とする。

## ■対象災害と構成内容

- ・対象災害：洪水災害（国・県管理）、土砂災害
- ・構成内容：警戒ステージ0～6のステージ移行基準及び各ステージの主な対応

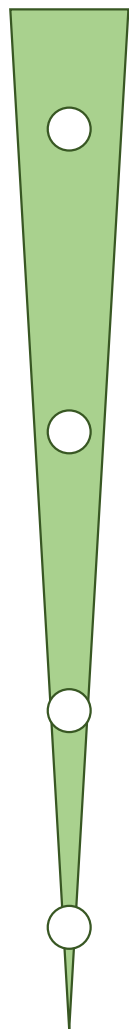
## ■作成上の課題（必要事項）

- ・ TLの内容や運用方法等の理解
- ・ 水防災に係る情報（防災気象、河川水位、ダム、交通規制、鉄道運休等）の理解
- ・ 水害リスク（想定災害とその影響）の理解
- ・ 自機関・市町の防災行動とその所要時間の把握
- ・ 防災体制の移行や避難情報の発令等に関する判断基準の把握



# ふくい県域タイムラインの種類と位置づけ

空間スケールの  
大きさ

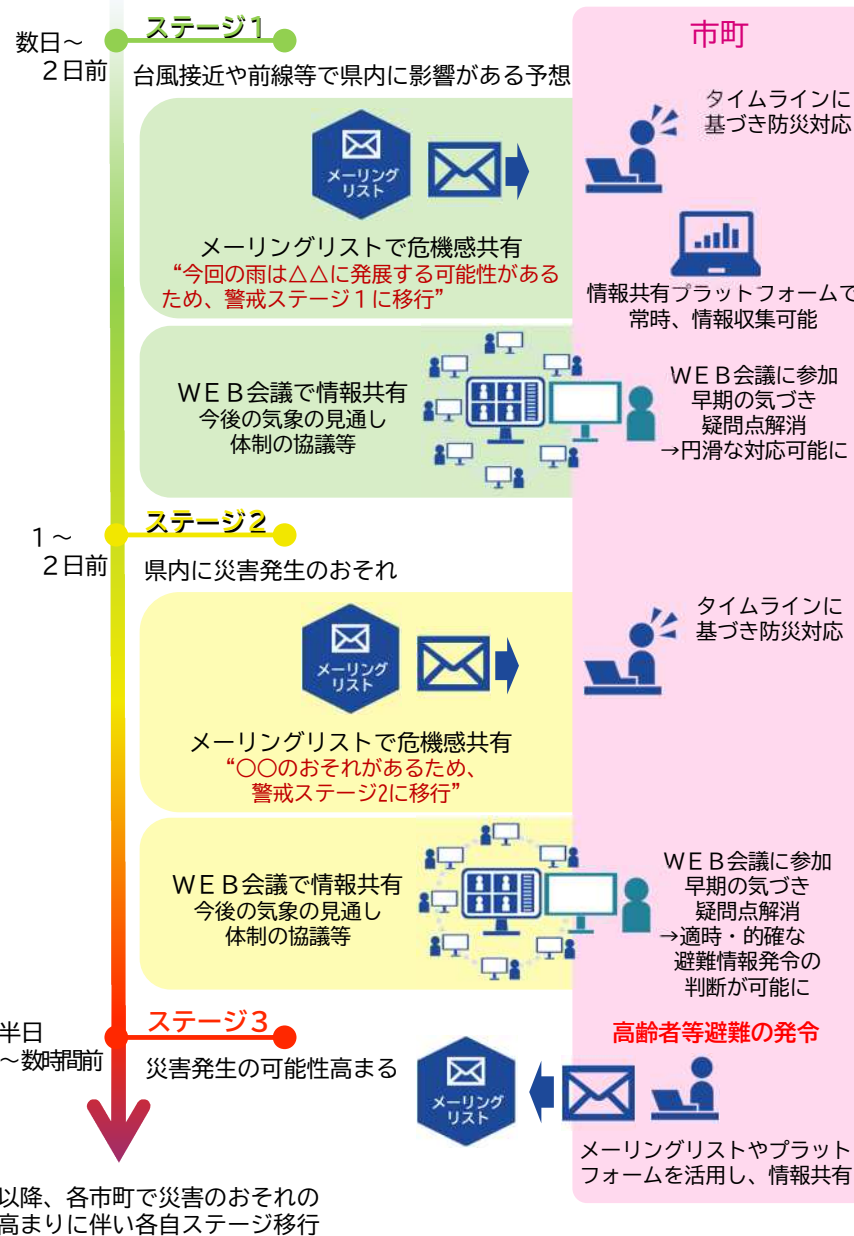


| 名称                       | 位置づけ   | 主な使用者  |
|--------------------------|--|--|
| <p>県域<br/>タイムライン</p>     | <p>福井県全域を対象に、国、県、市町等関係機関が、水害・土砂災害が発生することを前提として、『意思決定支援』や『機関連携』について整理したタイムライン</p> | <p>河川管理者<br/>気象台<br/>県<br/>市町 等</p>          |
| <p>市町<br/>タイムライン</p>     | <p>福井県内の各市町が、住民等の命を守るための『意思決定』及び『避難行動支援』について整理したタイムライン</p>                       | <p>市町<br/>消防本部<br/>水防団・消防団<br/>警察 等</p>      |
| <p>コミュニティ<br/>タイムライン</p> | <p>市町内の地域が、住民等の命を守るための『共助に基づく避難行動』について整理したタイムライン</p>                             | <p>(市町)<br/>町内会<br/>自主防災組織<br/>水防団・消防団 等</p> |
| <p>マイ・<br/>タイムライン</p>    | <p>個人が、自らや家族の命を守るための『自助に基づく避難行動』について整理したタイムライン</p>                               | <p>家族<br/>個人 等</p>                           |

# ふくい県域タイムライン運用イメージ

- ・タイムラインに基づく早めの防災対応で県民の**安全安心**を守る
- ・市町毎に、河川規模に応じた洪水や土砂災害に対する避難情報発令の判断基準を設定

◆ステージ1～3 およその時間と状況



| 警戒ステージ | 行動目標 | 行動目標の内容  | 主な防災行動   | 主なステージ移行判断基準  |                               |                             |
|--------|------|--|--|---|-------------------------------|-----------------------------|
|        |      |  |  | 洪水災害  |                               | 土砂災害                        |
|        |      | 洪水予報河川・水位周知河川  | 其他中小河川   |   |                               |                             |
| 0      | 備え   | 出水期の水害対応に備え、日頃から防災やTLの理解促進、TL運用訓練の実施、TL防災の醸成、ハザード情報の充実等を図るステージ | 防災やTLの勉強会・訓練の実施<br>TLのふりかえり・改善                                       | -   |                               |                             |
| 1      | 準備   | 気象予測を基に通常モードから災害モードに切り替え、災害対応に必要な事前の調整や確認を行うステージ               | web危機感共有会議の開催<br>人員の調整・確保<br>資機材の点検・準備                               | ■ 台風の接近や前線の停滞に伴い、福井県域へ影響があると予測された場合<br>■ 福井県域において、早期注意情報（警報級の可能性）を参考に判断 |                               |                             |
| 2      | 警戒   | 厳しくなる状況に対し、迅速に災害対応ができるよう体制強化・状況確認を行うステージ                       | web危機感共有会議の開催<br>連絡体制の確認<br>職員参集等の体制確認<br>避難所開設の準備                   | ■ 気象台が台風・大雨の説明会を開催する場合<br>■ 府県気象情報で大雨が見込まれた場合<br>※これまでの降雨状況を踏まえ総合的に判断   |                               |                             |
| 3      | 早期避難 | 災害発生の可能性が高まる状況に対し、事前の避難準備を必要とする行動等について早期対応を行うステージ              | web危機感共有会議の開催<br>高齢者等避難の発令<br>避難所の開設<br>避難行動要支援者への支援                 | ■ 避難判断水位到達/到達見込み<br>■ 洪水キキクル赤<br>※他の市町の水位観測所も参考に判断                      | ■ 氾濫注意水位到達/到達見込み<br>■ 洪水キキクル黄 | ■ 大雨警報（土砂災害）<br>■ 土砂キキクル赤   |
| 4      | 避難   | 災害発生が見込まれる状況に対し、災害リスクの高い地区にいる人々の避難を完了させるステージ                   | web危機感共有会議の開催<br>災害対策本部等の設置<br>避難指示の発令<br>住民等の避難誘導<br>県から市町へのリエゾンの派遣 | ■ 氾濫危険水位到達/到達見込み<br>■ 洪水キキクル紫<br>※他の市町の水位観測所も参考に判断                      | ■ 避難判断水位到達/到達見込み<br>■ 洪水キキクル赤 | ■ 土砂災害警戒情報<br>■ 土砂キキクル紫     |
| 5      | 緊急避難 | 切迫した状況に対し、逃げ遅れた人や現場対応者の命を守るための緊急的な対応を行うステージ                    | 緊急安全確保の発令<br>避難が完了していない住民への垂直避難呼びかけ                                  | ■ 氾濫発生情報<br>■ 大雨特別警報（浸水害）<br>■ 洪水キキクル黒                                  |                               | ■ 大雨特別警報（土砂災害）<br>■ 土砂キキクル黒 |
| 6      | 応急復旧 | 災害発生後の応急・復旧の対応を行うステージ  | 被災状況の確認<br>自衛隊やTEC-FORCEの派遣  | -   |                               |                             |

※TL：タイムライン

※洪水予報河川については、警戒ステージ3～5で発表される指定河川洪水予報も基に避難情報発令を判断

タイムライン運用で得られた課題・教訓をもとに**内容の見直し・改善を行い、防災力を向上**

# ふくい県域タイムライン支援ツール (Web危機感共有会議)

早期注意情報等の気象情報発表タイミングで、関係機関においてWeb危機感共有会議を開催

参加機関: 17市町、福井河川国道事務所、気象台、防災安全部、土木部、土木事務所  
国および県ダム管理事務所、報道機関

## ○令和5年度 開催実績

計 16 回開催  
(R5.5.28 ~ R5.9.20)

### ◆会議内容

- ・気象情報の提供
- ・洪水予報河川の水位情報
- ・ダムの事前放流情報
- ・交通規制情報 等の共有

土砂災害、洪水害の危険度分布

越前市や敦賀市では、これまでの大雨で土砂災害の危険度が高く、広範囲で災害の発生が高まっています。警戒レベル4(避難指示)に相当する、土砂災害警戒情報を発表し嚴重警戒を呼びかけています。

また、中小河川では増水し、氾濫の危険度が高まっています。

土砂災害の危険度

|   |      |            |
|---|------|------------|
| 高 | 災害切迫 | 【警戒レベル5相当】 |
| 危 | 危険   | 【警戒レベル4相当】 |
| 警 | 警戒   | 【警戒レベル3相当】 |
| 注 | 注意   | 【警戒レベル2相当】 |
| 低 |      | 今後の情報等に留意  |

洪水害の危険度

|   |      |            |
|---|------|------------|
| 高 | 災害切迫 | 【警戒レベル5相当】 |
| 危 | 危険   | 【警戒レベル4相当】 |
| 警 | 警戒   | 【警戒レベル3相当】 |
| 注 | 注意   | 【警戒レベル2相当】 |
| 低 |      | 今後の情報等に留意  |

Web危機感共有会議 開催状況

令和6年度以降も、ふくい県域タイムラインの支援ツールの一つとして、開催予定。